

評価項目		評価指標	配点
①業務目的理解度	実施方針	業務の趣旨・目的等を理解した上で企画提案されているか。	5 点
	計		5 点
②提案に対する評価	県民のCO ₂ 排出量の可視化	【可視化ツールについて】 可視化ツールの計測を通して、脱炭素化アクションへの行動変容を促せるか（サイトコンテンツの充実を図る提案か）。	5 点
		【ウェブサイトの保守管理・運用について】 ウェブページは必要な機能を備え、円滑かつ確実な運営が期待できるか。また、セキュリティ対策を十分に施し、安全かつ確実であるか。	5 点
	県内イベント等とタイアップした普及啓発	企画内容は、県民が楽しみながら積極的に参加でき、脱炭素に関する意識や行動変容を促すことに効果的か。	10 点
	脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促すプロモーション	【脱炭素化に向けたツアーについて】 体験内容は、CO ₂ 削減効果を数値化して、日常生活で実践しやすい脱炭素アクションをわかりやすく学べるものか。	10 点
		起用するインフルエンサーやメディアの媒体は、多くの県民への情報発信が十分に見込めるものか。	5 点
		【脱炭素化に向けた小売店等での販促フェアについて】 CO ₂ 削減効果の表示を行う環境に配慮した商品・サービスは万人向きであるか。また、フェア内容は、県民の脱炭素消費行動を促進することに効果的か。	10 点
		【SNS キャンペーンについて】 情報発信の方法は、多くの県民にキャンペーンの情報が届き、参加を誘引することに効果的か。	10 点
	県民運動CMの動画制作及び放映	【動画コンセプトについて】 脱炭素アクションへの行動変容を促すため、視聴者が具体的な行動に移せるよう誘導する構成であるか。	5 点
		視聴者に「県民総ぐるみで取り組む運動」という印象を与えられる工夫があるか。	5 点
		【放送計画について】 ターゲットに応じた放送枠やローカル番組での放送を優先的に検討するなど、多くの県民に視聴してもらえる計画か。	10 点
	ロゴマーク入り普及啓発物品の制作	物品内容は、年代を問わず誰もが容易に使用でき、脱炭素に寄与するものか。	5 点
	計		80 点
③実施体制評価	業務遂行の実現性	本業務を実施するにあたり必要十分な体制であるか、スケジュールは適正か。	5 点
		類似事業の実績や経験などが十分であるか。	5 点
		業務内容に見合った適切な経費であるか。	5 点
	計		15 点
合 計			100 点